



伊能忠敬像



大関力士碑



御本殿



横綱力士碑

院長のご近所探訪

～富岡八幡宮編～

深川の八幡様と親まれ、江戸最大の八幡様である富岡八幡宮は、江戸勤進相撲発祥の地として有名です。境内には歴代の横綱の名前が刻まれた横綱力士碑や巨人力士手形足形碑など相撲にゆかりのある石碑が多数あります。



年頭所感



新年、明けましておめでとうございます。今年は本格的なウィズコロナの年となりますが、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染拡大により、わが国の社会生活・経済活動は甚大なる影響を受け、閉塞感に満ちた辛い1年でした。

当院では昨年3月より毎週水曜日に新型コロナ対策会議を定期開催して、病院における感染予防対策を議論し、感染予防の周知徹底を図っています。幸い当院では院内感染はもちろんのこと、患者さんならびに職員は感染していません。これもひとえに職員ならびに患者さん、ご家族の皆様のご協力の賜物と思っています。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。引き続き手洗い・消毒、三密回避、マスク着用などの感染予防にご協力をお願いいたします。

さて、今夏には昨年延期された東京オリンピック・パラリンピックが開催予定ですが、アメリカでは世界一多くの人々が感染しており、ヨーロッパの各国でも数多くの感染者が発生して再びロックダウンした国もあります。このような状況で本当に世界各国から選手団・関係者・観客を受け入れて開催できるかどうか、IOCはじめ政府と東京都には重い決断が迫っています。ただ、朗報としては、ファイザー社などから95%の予防効果の有効性を

もったワクチンが開発され、わが国でも春頃より待望のワクチンが接種できる見通しがたったところです。コロナワクチンの有効性・安全性を心より期待しています。

一方、コロナ禍は決して悪い面ばかりではなく、新しい生活様式を取り入れるなどの画期ともなりました。

例えば通勤ラッシュを防ぐため、企業では在宅勤務体制が敷かれ、さらにオンラインによる面接・会議なども行われるようになりました。われわれ医療の世界でも、学術集会や研修会・講演会がWeb形式で開催されており、参加者は現地に行かないでオンラインで参加できるメリットがあります。

しかし、われわれ医療関係者は社会に対して与えられた役割を果たしていく責任があります。当院にはとくに都民の皆様への質の高いリハビリテーション医療を提供する責務がありますので、引き続き感染に十分に留意して粛々と医療活動に邁進していく所存です。

今年はなんとしてもワクチンが効果を発揮して感染拡大が収まり、希望の持てる明るい年となるよう心より願っております。

皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染にはくれぐれもご注意いただき、益々のご活躍を祈念いたします。

院長 新井康久

運営理念

リハビリテーションを通して患者さんが生きる喜びと希望を抱き、充実した人生をおくられるよう、医の原点に立った心温まる医療を提供し、福祉・介護との連携推進をはかる。



わたしが取り組む東京都 リハビリテーション病院の退院支援

医療福祉連携室 地域リハビリテーション科 看護師 主任 水野 裕美

私が以前働いていた急性期病院では、発症してから一度も自宅へ帰ることなく、亡くなってしまう方もいましたが、患者さんの多くは自分で活動できるまで回復していくため、生活指導後自宅へ退院される方がほとんどでした。後遺症が重く自宅に帰れない患者さんは、施設もしくはリハビリ病院へ転院されていました。

重い後遺症を持つ患者さんと話していて見えたのは、患者さんが自宅へ退院したいという意思を持ちつつも、ご家族への負担や単身で暮らすことへの不安からご自身の希望を誰にも言えないまま、誰かが決めた転帰先へ帰られるというやりきれない現実でした。その様子から、どうすれば患者さんの希望に添った退院ができるのか、その支援を考えるようになりました。そんな中、都リハに転院された重度の後遺症を持つ患者さんからいただいた手紙の中に、自宅に退院し、楽しそうに自宅で生活をしている様子が書いてあるのを読み、「あの人を家に退院させる病院ってどんなところなのだろう。」と興味を持っていたところ、縁あって当院で働くことになりました。

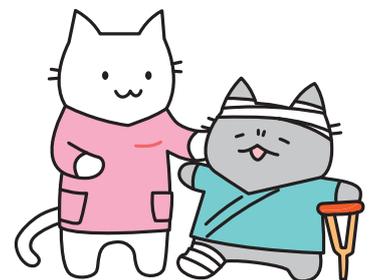
病棟勤務では、身体の回復を患者さんと一緒に喜び、自宅での生活を想定してご家族と一緒に介護方法を考え、毎日充実して働いていました。しかし、退院して遊びに来てくれた患者さんから、「就職はしたが疲労が強く辞めてしまった。」「何かしたくても家族に止められる。」などの話を聞き、自分の力不足を感じるようになり、患者さんを支援することの意味を自問自答する日々でした。そんな私が昨年4月から医療福祉連携室に異動し、退院支援に携わるようになりました。

始めは、病棟との違いに戸惑い、何をすればよいのか手探りでした。周囲から助言をもらい、医療処置を継続したまま自宅に帰る患者さんへの支援や、地域の担当者と連携し在宅移行がスムーズに行えるよう働きかけるなど活動を始めました。いろいろなケースを担当する中で感じたことは、見えないところにこそ大切な役割があるということです。連携後に地域の方に退院後の患者さんの様子を伺うと、思っていたより元気に過ごせていることや、入院前に情報共有していたことが患者さんのケア

に活かせたというような話もいただきました。

一方で、チームの中での自分の役割について悩むこともあります。回復期は急性期と違って医療処置が少なく、それに伴う調整もあまりありません。地域連携とはいえ、患者さんのことは自分よりも現場で毎日接している医師や看護師、療法士の方がよく知っています。私の役割には何か意味があるのだろうかと思いつき止まるときもありました。少しでも前に進むために、これまでの退院支援看護師が行ってきた介入ケースから、退院困難となる患者さんの傾向や介入内容を分析しました。その中で、退院スクリーニングシートの見直し、回復期での退院支援看護師の役割の検討、退院支援の介入の流れについてのフロー化などの課題ができました。今後、退院支援を特別なことではなく、回復期で自然に定着できるよう、課題の解決に向けて取り組んでいきます。

私たちは、チームと一緒に問題解決に取り組み、インシアチブをとるのではなく、縁の下の力持ちとしてメンバーの方々に支えていくイメージで日々業務に取り組んでいます。また、退院困難と予測される患者さんについては、独自に情報収集や対応策を調べておくことで、支援が必要となった時、いつでも皆様の役に立てるよう準備をしています。なにか困りごとや、退院準備について、悩んで立ち止まってしまうようなことがあったときには、ぜひ私達に声をかけてください。声をかけてくださるのは職種にこだわらずどなたでも大丈夫です。いつでも2階（相談室）でお待ちしています。



脳損傷者の 自動車運転再開支援

診療部 研究担当部長 武原 格



自動車の運転目的には、日用品の買い物や、送迎、通勤通学、あるいは仕事など多くの理由が挙げられます。しかし、最近では認知症やてんかん、低血糖発作など病気が原因の交通事故も多く報道されており、自動車運転と病気との関連について、世の中の注目が集まってきています。脳卒中や脳外傷など脳に損傷を生じると、様々な問題が出現します。例えば、手足に麻痺を生じる、言葉の障害を生じる、視野が欠ける、記憶が低下するなど様々な症状が出てくるため、自動車を運転する場合は安全に運転ができるのかを慎重に判断する必要があります。

また、脳に損傷を生じたのちに、自動車運転を再開する場合は医師の診断書が必要となります。

このような時代背景もあり、近年リハビリテーション領域では脳卒中や脳外傷など脳に損傷を生じた人々に対して、安全に自動車の運転を再開するための取り組みが広がっています。当院では10年以上前からこの取り組みを開始しており、日本におけるリーダー的存在として全国的に認識されています。入院されている方はもちろん、外来でも近隣の医療機関からのご紹介で、多くの脳損傷者に対して運転再開が可能かどうかの評価や、運転再開に向けたリハビリテーション医療を提供しております。我々としては、健常者と遜色なく安全運転ができると思われる状態になって、運転再開が可能と考えております。

そのため、身体機能の問題や注意力障害や記憶力障害などの高次脳機能障害の問題、あるいは視野障害などのため、残念ながら自動車運転を再開するには危険であると判断せざるを得ない方も少なくありません。

当院では先駆的な取り組みも数多く行っており、2台あるドライビングシミュレーターを用いて、運転中の視線計測や、言葉の障害である失語症のある方々に対して、特別なソフトを用いて、運転再開の可能性についても検討を行っております。また東京という土地柄、自動車運転は生活に必要というよりは仕事に用いる方も多く、特にバスやタクシーの運転手といった職業ドライバーに対しても、運転再開支援を行い復職を目指しています。

当院の外来で自動車運転再開を希望される方は、当院ホームページに記載しております「脳卒中・脳外傷後に自動車運転再開を希望で外来受診をされる方」を読んでいただき、必要な書類などを準備の上、予約していただくと助かります。自動車運転再開の可能性について判断するためには、通院頻度によっても異なりますが、1.5-2ヶ月程度かかるとお考えください。

ただし、現在新型コロナウイルスの影響で外来リハビリテーションを縮小しており、かなりお待ちいただくことや、対応できない場合もありますのでご理解の上、受診いただければ幸いです。



ご近所ネットワーク

こんにちは！梶原病院です。

梶原病院 院長 梶原 宗介

梶原病院は東武スカイツリーラインの鐘ヶ淵駅より徒歩2分という便利な場所にありながら、救急車が通り過ぎたり、小さすぎてよくわからない、存在感がないとよく言われます。



リハビリテーション科・整形外科の専門病院なのですが…。今回の機会に梶原病院という名前を憶えていただければ幸いです。

梶原病院の歴史についてお話をさせてください。

梶原家の祖は、梶原源太景季。源義仲追討の宇治川の戦いの先陣として歴史に名を残していると言われておりますが、誰も知りません。牛若丸で有名な源義経をチクリまくった悪人の梶原景時（2022年放送開始予定の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」の一人）の長男と言ったほうがわかりやすいでしょう。源頼朝の死後、鎌倉幕府を追放され、1200年梶原景時・景季親子は静岡県清水にて滅亡します。1221年の承久の乱以降、播磨の国の梶原家は分家として存在しましたが、その後は没落しました。チクリ・諫言の家系は罪を受け、細々と百姓をやっていたようです。

医家としての初代は、19世紀初めて江戸時代後期、信州で開業しました。当時は当然、国家資格制度などなく、百姓の片手間に医業を行っていた貧乏医者だったようです。

2代目も同様に貧乏で、いわゆる、おさじ医師であったと伝えられています。

3代目からは、正式に医師としての国家資格を持ち、1892年長野県松本市の近郊で、梶原病院を開業しました。当時は馬に乗って往診をしていたとのこと。また東千曲郡医師会の初代会長も務めました。その医師会誌には、歴代会長の顔写真が載っているのですが、初代会長の写真のみ空欄でしたので、容貌は想像するのみです。大竹しのぶさん主演で映画化されて有名な「あゝ野麦峠」にて、主人公の製糸工場の女工おみねを看取った医師梶原ながしは3代目のことです。

4代目が、1926年に現在地である墨田区鐘ヶ淵に梶原病院を移しました。東京が医学の中心と考えたようです。1945年東京大空襲にて、病院は焼失しましたが、聴診器の入った診察鞆だけは持ち出すことができ、翌日より住居スペースで医療を継続しました。梶原病院の医療法人社団 敬智会の名前は、4代目、梶原智の意を敬すると言う意味です。1951年ベッド数を増やし、梶原病院となりました。

5代目が1979年さらにベッド数を増やし、1986年墨田区内ではじめてリハビリテーション科を標榜。2012年より回復期リハビリテーション病棟を立ち上げました。

6代目の私が2018年に院長になりました。

患者様に寄り添っていくという伝統と歴史の重みをしっかりと受け止めて、最新の医学的知識を導入しながらも、安定した医療をお届けしてまいります。



1日も早く新型コロナウイルス感染症が収束しますように

新型コロナウイルスの感染予防のため、梶原病院職員一同一丸となって戦っております。人にうつさない、人からうつらないために、三密の回避・マスクの着用・頻回の手洗いは当然ですが、梶原病院をご利用いただく患者様が感染しないようにするため・患者様に安心と安全を提供するために、職員の家族以外との会食の禁止、Go Toの禁止、冠婚葬祭の届け出等我々職員の行動を制限し、我々職員の医療人としての自己管理を徹底しております。

光は見えています。まもなくワクチン接種が始まるでしょう。皆様と一緒に頑張りましょう。ドラえもんも未来は大丈夫だと言ってくれています。

おもしろ体験記

Vol.10

達人との
出会い

首里城の城壁にて
筆者は写真左



みなさんは^{たいてい}躰道という武道をご存知でしょうか？
沖縄空手をルーツとした日本の武道です。あの尾崎豊
さんも躰道をしていました。躰道は、風、波、雲、渦、
雷といった自然現象が動きに体现され、体軸を旋回、
飛状、倒す、捻る、回転させる、といった操作をしな
がら攻防を展開する武道です。私は学生時代より躰道
を始め、2002年の当院入職と同時に荒川道場を立ち
上げました。現在も運営しています。(非営利目的)

写真は20年ほど前、私の師範と兄弟弟子達で沖縄
合宿を行い、道着姿で首里城を散策した時のもので
す。我々は首里城の敷地内で演武を（勝手に）行い、
ギャラリーは拍手喝采、とても気持ちよく終えた瞬間、
「カッコいいですね、でもここではダメですよ」と絶
妙なタイミングで守衛さんが声をかけてきました。
我々は心の中でニコニコしながら謝罪し、その場を
立ち去りました。後から考えると守衛さんは最初か
ら見ていたのです。おかげで我々は満足し、守衛さ
んも仕事を全うしました。すごい達人ですね。世界
遺産の守衛さんのこの寛容さ。まさに全体が見えて
いたのだと思います。

今、私が願うことはコロナの収束と、首里城の復興、
そして守衛さんのような達人になれることです。広
い心を持ってみなさん頑張りましょう。

リハビリテーション部 作業療法科 主査 原 讓 之

東京都心身障害者福祉センター来院

令和2年9月10日東京都心身障害者福祉センターより
粉川貴司所長、木全玲子障害認定課長と廣澤ゆうこ調整
課長が来院されました。

当日は、病棟⇒各訓練室⇒MRI装置を視察後、新井院

長、柳原副院長、中山事務長、堀田医療福祉連携室長と
院長室にて心身障害者福祉センターの歴史と今後、当院
への協力及び業務連携等について懇談しました。

医療福祉連携室だより



「リハビリテーション会議」を実施しています！

- 当院の訪問リハビリテーションの特徴としては、多職種の参画したリハビリテーションの充実があげられます。
特に医師が関与して開催する「リハビリテーション会議」では、内容や目標を関係者と共有し、介護報酬としてリハビリテーションマネジメント加算の取得も可能となっています。
- 当院の「リハビリテーション会議」は、介護保険サービスの事業者の皆様との協力の下、2020年4月1日から2020年11月5日まで、25名の利用者に対し、34回のリハビリテーション会議を開催しました。延べ参加者229名の方々にご協力をいただき、利用者の支援に関する討議を行ってきました。
- 「リハビリテーション会議」は、当院医師が、リハビリテーションや医学的な視点から、利用者の“自立支援”や“重症化防止”に関して説明しています。また、多職種で支援するために、利用者の生活目標や訪問リハビリテーションの利用目的を話し合います。場合によっては日常生活の留意点、介護のアドバイス等の情報の伝達をし、医学的な管理やリスク

に関する確認事項も併せて共有しています。

- 多職種協働を実践するためにも、「リハビリテーション会議」を重要視しています。

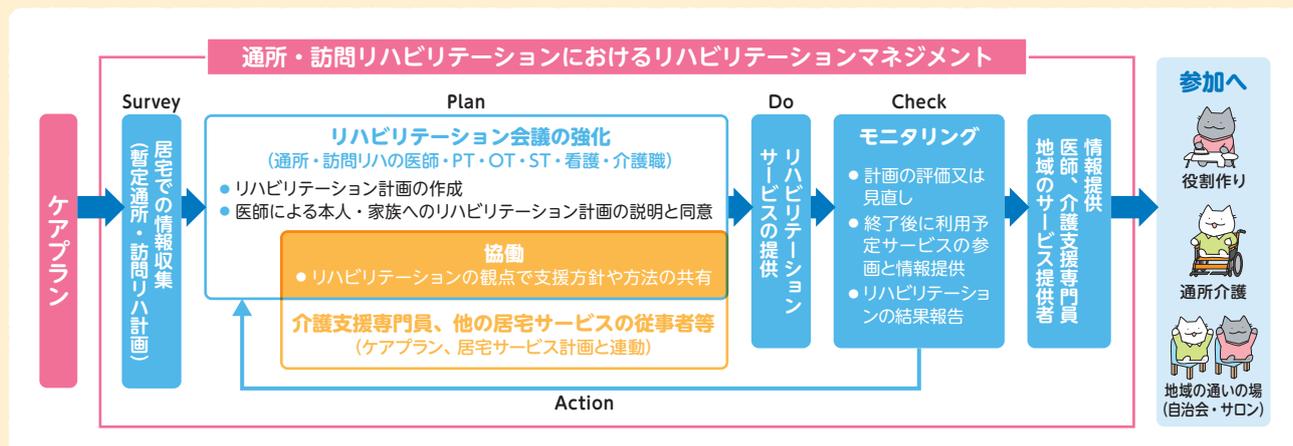


当院ではリハビリテーションマネジメント加算を申請し、訪問リハビリテーションの質の評価データ収集等の事業に参加し、同事業で活用しているシステム（VISIT）を用いて厚生労働省に評価データを、提出しています。

当院訪問リハビリテーション事業では、介護保険の「リハビリテーションマネジメント加算（Ⅰ～Ⅳ）」を算定しています。

リハビリテーションマネジメント加算とは

調査 (Survey)、計画 (Plan)、実行 (Do)、評価 (Check)、改善 (Action) のサイクルの構築を通じて、心身機能、活動及び参加に、バランス良くアプローチするリハビリテーションが提供できているかを定期的に評価し、計画を見直すことによって、質の高いリハビリテーションを提供することを目的としています。



看護部の取り組み ~あれ&これ~ご紹介

Vol.13



インフェクションコントロールルーティン

令和2年1月16日に日本国内初の新型コロナウイルス感染症の患者が報告され1年が過ぎようとしています。また、この時期、ヨーロッパでは再び感染拡大が増大し、ロックダウンや夜間外出禁止等の対策を実施する国が増えている状況です。

ヨーロッパ諸国と日本とは様々な点異なりますが、日本もジワジワと感染者数が増加しており、インフルエンザとのダブル流行が懸念されています。まだまだ新型コロナウイルス感染症の感染予防対策の手を緩めることはできません。

当院では感染拡大防止対策として「三密回避・ソーシャルディスタンス・換気」「マスク着用・手指衛生」「面会・宴会・会食禁止」を継続して実施しています。

●「三密回避・ソーシャルディスタンス・換気」では、会議は大会議室を使用し着座の間隔をとるようにしています。院内は換気が励行されていて、夏は蚊に悩まされました。これからは寒くなることから換気方法も工夫する必要があります。

「マスク着用・手指衛生」では、マスクは職員、患者さんともに常時着用しています。しかし、顎にマスクやノーマスクの方をときどき見かけることがあり、その都度、協力をお願いしています。マスクの有無で濃厚接触者にあたるかどうか分類されるので、マスクの着用は重要です。手指衛生は、当院に勤務する職員全員を対象に研修を行いました。そして、看護師のみならずリハスタッ

フも擦式手指消毒剤を携帯するようになりました。手指消毒剤の使用量をみると確実に増えていて、職員一人ひとりが手指衛生を励行していることが伺えます。

「面会・宴会・会食禁止」では「宴会・会食禁止」は職員に対してです。さらに職員は、医療者として都外への外出や旅行の自粛も求められています。職員は家族にも会食や旅行の自粛を依頼（命令？）していると聞きます。夏休みも近場で過ごし、歓迎会、慰労会等も今年ではできないため、職員のストレスもピークだとは思いますが、もう少し我慢するしかありませんね。

患者さんの退院時アンケートで「面会ができなかったのが不満」との声が多く寄せられていますが、外からのウイルス持ち込みのリスクを下げるためには今後も協力をお願いしていきます。また、面会、外出、外泊も多くの病院で禁止しています。当院も面会、外出を禁止しているので、洗濯物の受け渡し等も職員が対応しています。

「三密回避・ソーシャルディスタンス・換気」「マスク着用・手指衛生」「面会・宴会・会食禁止」に加え、出勤前の検温、勤務開始前後の手洗いなどいつの間にかインフェクションコントロールルーティンになっています。まさに「新しい生活様式」を実行しています。新型コロナウイルス感染症についてたくさんの方が分かっていますが、まだまだ分からないこともあります。

一番大事なことは「基本的な感染対策の実施」です。今後は感染対策をしながら、徐々にもとの活動に戻していくことも必要ですが、引き続き感染管理に取り組み、当院の役割を果たしていきたいと思っています。



手の洗い残しチェック



マスクをして訓練中



拡大院内感染予防対策委員会
(新型コロナウイルス対策会議)

看護部長 竹下礼子

都リハ病院には
刀よりもよく切れる
機器があるって
本当かニャ?!



リハビリの深呼吸
きノ型
質問

リハにゃん

2020年に
導入した最新の
CT撮影装置は



320列

本当に切るのではなく
いろいろな角度から
輪切りにした画像を
見ることができるよう



今までの撮影範囲は
一回転で3.2cm
だったけど…

従来の撮影範囲
(32列)



3.2cm

最新の装置では16cmの
範囲を撮影できて
放射線量も
少なくなるんだ!

最新の撮影範囲
(320列)



16cm

加えて患者さんの
息止めも短く
楽になるよ



そんなこといっても
利用できるのは

式ノ型
疑問

入院中の患者さん
だけなんでしょ?!



なんと!



入院患者さんじゃなくても
かかりつけ医からの



紹介状があれば
撮影することができるよう!
詳しくはお電話で!

たいへん
よくなりました

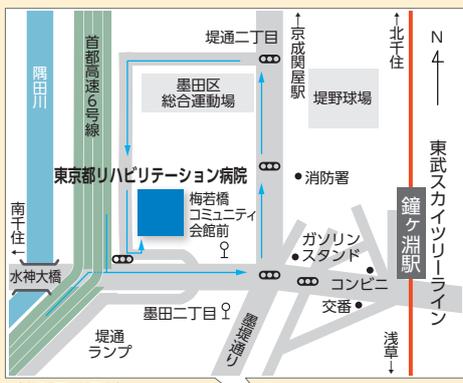


ニャーるほど
最新の機器は患者さんの
負担が少なくきれいに
撮れるんだニャー

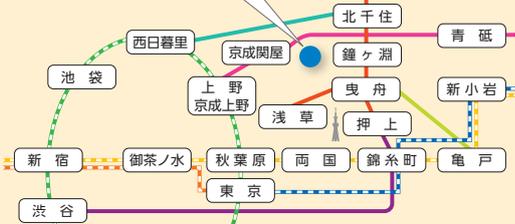
外来でも撮影することが
できるなんて
知らなかったニャ!

今日も都リハ病院のこと
少し詳しくなれたニャー

交通案内



(車利用の場合)



- JR山手線
- JR総武線快速
- JR中央線・総武線各駅停車
- JR中央線快速
- 東京メトロ千代田線
- 東京メトロ半蔵門線
- 東武スカイツリーライン
- 東武亀戸線
- 京成本線



南千住	都営バス	10分	梅若橋コミュニティセンター会館前	徒歩	2分
錦糸町	都営バス	25分	墨田二丁目	徒歩	4分
浅草	東京メトロ半蔵門線	12分	鐘ヶ淵	徒歩	7分
亀戸	東武スカイツリーライン	10分	鐘ヶ淵	徒歩	7分
北千住	東武スカイツリーライン	5分	鐘ヶ淵	徒歩	7分
京成上野駅	京成本線	12分	京成関屋駅	徒歩	15分

※東京都リハビリテーション病院は、東京都が設置し、公益社団法人 東京都医師会が指定管理者として運営を行っている病院です。



東京都リハビリテーション病院 広報委員会

〒131-0034 東京都墨田区堤通2-14-1
TEL: 03-3616-8600 FAX: 03-3616-8705
http://www.tokyo-reha.jp/



見やすく読みまちがえ
にくいユニバーサル
デザインフォントを
採用しています。

編集
後記

ご近所探訪で撮影をさせていただいた富岡八幡宮では、江戸の三大祭りとして赤坂の日枝神社の山王祭、神田明神の神田祭とともに「深川八幡祭り」を開催しています。昨年は3年に1度の本祭りを行う予定でしたが2021年に延期されました。開催されたら行ってみようと思います。

2021年1月1日(金)発行